

臨床研究・調査の概要

研究課題名	実地診療における膵癌患者の臨床的特徴と治療の検討
研究の概要	<p>【研究の目的・意義】</p> <p>切除不能進行再発膵癌患者に対する診療の現状を把握し、実地診療における患者の臨床病理学的特徴や治療、特に治療選択や予後予測因子について検討するために多施設共同研究を行う。</p> <p>【研究対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 2001年4月1日より2018年4月30日の間に北陸3県関連施設において各種画像検査、もしくは病理学的検査により膵癌と診断された患者。 2) 何らかの理由により切除不能と診断され、緩和医療を含む内科的治療が行われた患者。 3) 年齢、性別に規定は設けない。 <p>【研究の方法】 ※研究期間を含めて記載</p> <p>過去に診療が行われた膵癌患者を対象として、患者背景や治療選択、治療成績や副作用につき診療録を用いて診療情報を収集する後ろ向き研究である。観察項目として、以下と別紙の症例登録票に示す患者背景、各種検査所見、治療関連項目、副作用、患者転帰を調査する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 背景：年齢、生年月日、性別、ECOG PS。 (2) 診断：診断時血液検査所見*、診断時閉塞性黄疸の有無、診断確定日、組織学的検査、病期、腫瘍径、腫瘍の部位、転移、背景疾患、FDG-PET 所見 (3) 治療：手術不能理由、抗腫瘍療法の有無、胆道ドレナージの有無、治療開始時血液検査所見*、治療開始時閉塞性黄疸の有無、治療法、1st line 治療プロトコール、治療開始日、治療強度、最良総合効果、治療終了の有無、治療終了理由、2nd line 治療プロトコール、治療終了の有無、3rd line～使用薬剤。 (4) 転帰：最終生存確認日、転帰 (5) 副作用：自覚症状及び骨髄抑制の有無とその程度。 (6) 認識番号：登録記載内容の不備などにつき事務局から問い合わせを行う際に用いるが、患者個人が特定できないよう記載する。 <p style="text-align: center;">例) 金沢大学-001</p> <p>*血液検査所見：白血球数、白血球分画、ヘモグロビン、血小板数、CRP、AST、ALT、ALP、LDH、T-Bil、Cr、CEA、CA19-9。</p>

<p>研究資料の入手・閲覧</p>	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください</p> <p>富山市民病院 診療科：消化器内科 役職：副院長 氏名：樋上 義伸</p> <p>TEL 076-422-1112（代表）</p> <p>FAX 076-422-1371</p> <p>e-mail jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</p>
<p>個人情報の開示に係る手続</p>	<p>富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。</p>
<p>相談等への対応</p>	<p>研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。</p>